

有限会社クズハラゴム

創業 1975 年
法人設立 1992 年
資本金 300 万円
代表者 葛原 誠
所在地 【本社】
〒446-0045
愛知県安城市横山町大山田 93-8
【物流センター】
〒446-0045
愛知県安城市横山町大山田 54-1
電話 0566-74-1862
FAX 0566-76-0984
品質保証 品質管理システム認証 ISO9001
(2018/10/11 取得)
取り組み ファミリー・フレンドリー企業登録
あいち女性輝きカンパニー認証

ゴム

の可能性で

新たな
挑戦
を共に歩む



KUZUHARA GOMU

ゴム成形・加工

経営理念

創業50年に向けて

- 一 私たちはゴム事業を柱とし、穏やかな社会創出をします。
- 一 私たちは柔らかい心で関わる人すべてが幸せな生活と社会を創ります。
- 一 私たちは夢を持ち叶えられる企業となります。

弊社は創業以来、確かな実績と充実した設備、徹底した品質管理体制で、高品質のゴム製品を自動車業界を中心に提供してきました。第4次産業革命で大きく世の中の動きが変動する中で、製造業を取り巻く環境も「ものづくり」に対して今まで以上に高度な技術の習得と、これまでの経験の継承が大きな課題となってきています。弊社で言えば特に自動車関連でEV化や自動運転と言った流れがあり、メーカーからの部品点数の縮小も発表されている中で、これからの時代に沿った取り組みをしていかなければならないと考えています。そのためにも新規事業、新分野へも積極的に取り組んでいくこと、例えば医療、介護、建設、航空、宇宙と言った分野へこれまで培ってきた技術や経験を活かし、開発企業、メーカーと共に挑戦をしていくことで、さらなる飛躍を目指していきます。あと数年で創業50年という節目を迎えるにあたり、その先の未来に繋げていくためにも、どんな困難な課題にも挑み、成長し続けていける会社を全員で目指して参ります。

沿革

- 1975年 碧南市にて創業
- 1980年 安城市に移転
- 1992年 資本金 300 万円にて法人化
- 1999年 第2工場 完成
- 2001年 材料倉庫 完成
- 2008年 第3工場 完成
- 2010年 第3工場増設
- 2017年 物流センター 開始
愛知県ファミリー・フレンドリー企業登録
- 2018年 あいち女性輝きカンパニー認証
品質管理システム認証 ISO9001 取得
- 2019年 AICHI WISH 企業認定



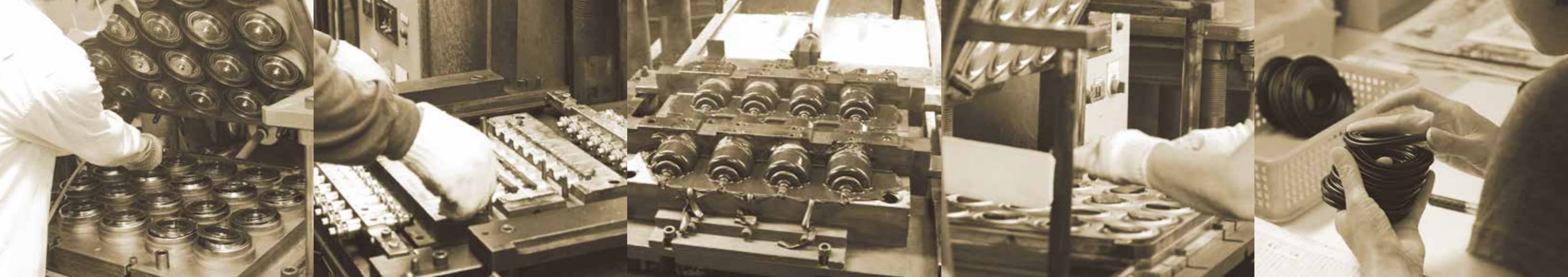
弊社は、1975年の自動車用のドラムブレーキパーツを主としたゴム製品の製造をきっかけとして創業しました。大手企業の協力工場ではなかったため「なんでもやります」をモットーに多くの挑戦を続けました。その結果他社では製造できなかったものを弊社で製造することが可能となり、知識、技術を培い「クズハラゴムならなんとかしてくれる」と高い評価をいただけるようになりました。これまでの40数年、社会状況は目まぐるしく変化がありましたが、弊社は、企業として時代の流れに沿い変化と成長を繰り返し、創業より携わってきた自動車業界で培った

技術を活かし、今では建築資材・土木資材・医療用品・航空機部品等の多くの産業で弊社の技術を使っただけでいます。

これからも、お客様からいただく様々な問題・課題・要望を真摯に受け止め、解決と実現に向けて技術とサービスの向上に努めてまいります。



代表取締役 葛原 誠



ゴム成形への

3つのこだわり



確かな実績と
対応力

こだわり1
Commitment

当社は創業から40数年、豊富なゴムの知識と確かな技術力でさまざまなご要望にお応えしています。自動車業界をはじめあらゆる業界のニーズに対応し、「高精度なものづくり」を追求してきました。「ものづくりは最初が肝心」という考えから、設計や素材選定など準備段階からサポートすることを重要視しています。



充実した
設備体制

こだわり2
Commitment

当社では、さまざまなニーズにお応えできるよう設備投資を積極的に行う方針です。大量生産による低コスト化、同出力の設備を多数揃えたことによる短納期化などが設備投資によって実現されています。プログラミングにより安定した条件でゴム成形を行い小ロット・多品種のご要望にも対応可能です。



徹底した
品質管理

こだわり3
Commitment

クズハラゴムは「不良品ゼロ」を夢物語にしないよう、徹底した品質管理を行っています。ヒューマンエラーを防ぐために可能な部分ではできる限り機械化・自動化しているほか、金型の設計にも神経を行使届かせています。機器のメンテナンスは日々しっかりと行い、温度や圧力、成形時間などのチェックも怠りません。

ものづくりは最初が肝心

当社では「ものづくりは最初が肝心」の考えを大切にしています。これは、お客様にご満足いただける製品を作るためには「準備段階から精度を上げることが重要」ということです。そのため当社ではお客様からの問い合わせに対して、ご要望や課題などをしっかりと伺いさせていただいた後に素材選定や設計、時にはサンプル作成を行いご提案させていただきます。必要に応じてお客様先への営業同行のなども行っており、お客様と二人三脚で、確かなものづくりを行っていかねばと考えています。



KUZUHARA GOMU Creative Cycle

不良品「0」を実現するため品質保証体制

材料選定や設計の段階からゴム成形・ゴム加工をサポートする「クズハラゴム」では、ISO9001を取得して品質管理を徹底し、さらに高めていくための継続的な取り組みを行っております。不良品0を掲げスタッフ一丸となり品質方針にもとづき取り組んでおります。万が一製品に不明な点や不良があった場合には、スタッフが迅速に駆けつけますので、お気軽にご連絡ください。

クズハラゴムの品質方針

法令や規制などの社会的規範を守ることは当然のこととして、お客様の期待やニーズを満足させることが出来るように、常に品質マネジメントシステムを継続的に改善し次のことを実現します。

1. お客様満足度の向上

納期遵守率を向上させることと、流出不具合の減少を目指します。

2. 業務効率の向上

効率的かつ高品質な生産計画を実行し、従業員の生活の向上を目指します。

3. 組織力の向上

品質方針の実践により従業員のつながりを強め、組織力の向上を目指します。

4. 技術の向上

品質マネジメントシステムを活用し、培った技術を応用し技術力を高めることを目指します。



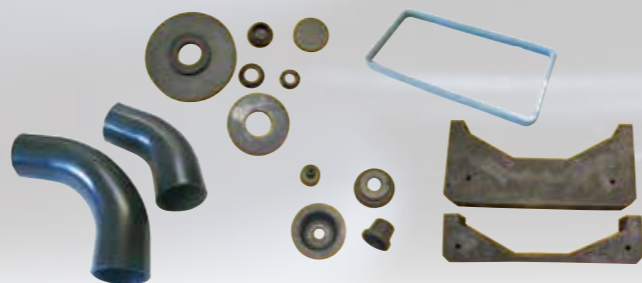
ISO9001取得



ゴムの可能性で あらゆる分野の挑戦に応える

ゴム成形・ゴム加工において創業から40年以上の実績を持つ「クズハラゴム」は、長年培ってきた技術とノウハウで様々な業界の幅広いニーズにお応えできます。「こんな製品ができないか考えているんだけど」といったご相談や「今の材質ではこの問題が解消できない」といった課題に、材料選定や設計などの段階から考えご提案いたします。

商品開発や技術革新に挑んでいるあらゆる分野の方々に、ゴムという多様性の高い素材での成形・加工を通じて、お客様と共に未来を創るお手伝いをさせていただきます。



自動車

自動車業界においては創業以来40年以上の実績と数多くの経験を積んできました。パッキン、ホース、クッション、カバーなど多数の実績で様々な要望にお応えできます。

建築・設備

建築・設備用部品について、ゴムは設備や住宅などあらゆる部分で使用されており、振動を抑える防振ゴムやゴム栓・パッキン・タンクシール・キャップなどといった、漏れ防止材と様々な用途に対してお応えします。

航空・宇宙

航空・宇宙部品において、作業工程の簡略化のためマスキングゴムなどの実績がございます。対象のアイテムの3DCADデータより最適なゴム製品を設計、ご提案いたします。

医療・介護

福祉・介護品において「プラスチックではケガをしまいそうな部分を柔らかいゴムにしたい」「より高機能な滑り止めが欲しい」といったご要望にゴム製品でお応えします。



ゴム裁断機

ゴムを金型内へ投入するため、適切な大きさや重量にカットします。NC 裁断機では送り幅をプログラム化し、安定した寸法でカットします。

種類	メーカー	型式	切断長さ	台数
NC裁断機	荻野製作所	AE1-600	1~800mm	2



ゴム成形機

70トン～300トンまで対応できる機器を保有しています。半自動で金型分解装置があるため、作業性が良く高精度な作業が可能です。真空成型機では金型を締める前に槽内を真空状態にし、加圧することによりエアークイズの発生を防止します。また、成型機にはプログラム記憶機能が内蔵されているため、形や寸法を正しく記憶できます。当社の製品にミスがほとんどないのは、この成型機が秘訣なのです。

種類	メーカー	型式	盤面	台数
70トン成型機	神藤金属	WF70	450×450	1
70トン成型機	名庄プレス	OFB-70	450×450	1
100トン成型機	名庄プレス	OFB-100	510×510	6
150トン成型機	名庄プレス	OFB-150	510×510	6
150トン成型機	岩城工業	ISM-150	510×510	1
真空150トン成型機	岩城工業	IVM-150	510×510	4
真空300トン成型機	岩城工業	VA300	600×600	6



熱処理機(2次加硫)

ゴムを80℃～200℃で長時間加熱することにより、臭いの除去や残留物の揮発を行います。たとえばシリコンゴムにおいては、成分内に残留してしまいう低分子量シロキサンを高温で長時間加熱処理することにより、ゴム成分の中から除去することが可能です。

種類	メーカー	型式	台数
恒温槽	旭化学	S-100	1
恒温槽	旭化学	CF-60	1



ゴム仕上げ機

液化窒素によって槽内の製品を-30～-120℃で凍らせ、硬化した状態でメディアを噴射させバリを除去します。一般にバリの除去は手むしりで行いますが、機械化にすることにより短納期で安定した品質のものを提供することができ、コストダウンも実現されています。

種類	メーカー	型式	処理量	台数
冷凍ショット	昭和電工ガスフロダクツ	ULTRA SHOT NS	7,000cc	1
冷凍タンブラー	HISIMURA	NT120	60,000cc	1



測定顕微鏡

ノギスやダイヤルゲージによる手動測定だと人の力加減によってばらつきが出てしまいますが、非接触で測定することでばらつきを抑え精度を向上させることが可能です。画像システムも搭載しており0.0001(1万分の1)まで測定が可能です。

種類	メーカー	型式	測定範囲	台数
測定器	ミットヨ	MF-J4020D	400×200mm	1